

第1回 港湾工事における プレキャスト工法導入促進検討会

1. 検討会の趣旨及びスケジュール

令和 4年10月5日
港湾局技術企画課

検討会の趣旨

- ◆ 近年、工事現場における技能者不足などにより、更なる生産性の向上や担い手確保の観点から作業現場の安全性の向上など環境改善が強く要請されている。
- ◆ 港湾工事は波浪や潮位など海象条件も厳しく、技能者等の負担を強いる状況であるため、プレキャスト工法の活用による工期短縮や労務環境の改善が期待されている。
- ◆ 他方、港湾工事での各現場に対するプレキャスト工法の適用性について、統一された評価手法が確立されていないことが、導入促進を図る上での課題となっている。
- ◆ このため、「プレキャスト工法導入促進検討会」を設置し、評価手法の検討やマニュアル等の取りまとめを行う。

今年度の検討スケジュール及び審議内容(案)

検討会	審議・報告内容(案)
第1回 【日時】令和4年10月5日 【場所】尚友会館	<ul style="list-style-type: none"> ・プレキャスト工法導入に関する情報収集と課題の整理、他機関における評価事例 ・プレキャスト工法導入検討のための評価項目及び評価手法の提案 ・マニュアル等の骨子(案)
第2回 【日時】令和4年12月 【場所】東京23区内	<ul style="list-style-type: none"> ・評価手法による試算結果 ・評価手法の適用にあたっての留意点及び課題と対応策 ・マニュアル等の内容
第3回 【日時】令和5年1月 【場所】東京23区内	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等【試行版】(事例集含む) ・今後の展開・方針(マニュアル等の試行やフォローアップ)

- 今後の「港湾・空港工事のあり方検討会」において、検討状況等について説明
 ※開催予定・・・第8回:11月中旬、第9回:2月中旬、第10回:3月中旬

中期的なスケジュール(案)

- ◆ 今年度作成する導入マニュアル(案)による試行工事を令和5年度以降実施。
- ◆ 試行工事で得られた結果を分析し、評価手法や評価手順、配点方法の見直しを行うことにより、本運用のためのマニュアルの作成を行う。

